

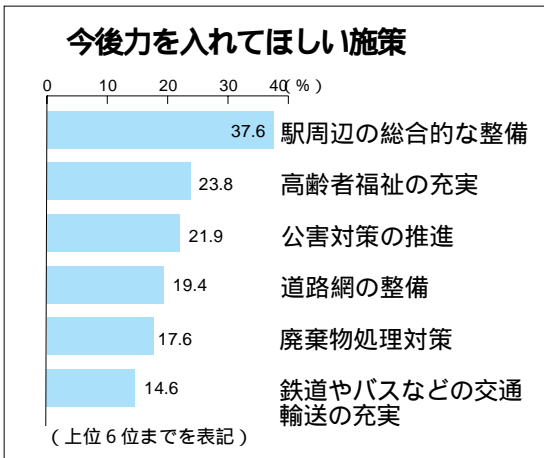
# 狭山市駅西口地区

# 人と自然にやさしい街づくり

狭山市駅西口地区は、緑や景観に配慮するとともに、高齢者や障害者にやさしい街づくりを進めることを基本に、都市施設や商業施設、公益施設などの整備を行い、市の中枢拠点にふさわしい魅力と活力のある街を目指しています。狭山市駅西口地区の整備について、これまでの経緯と現在の計画内容をお知らせします。

## 市民意識調査では、約4割の人が駅周辺の総合的な整備を希望

市では、皆さんから市政への意見やご要望をお聞きする市民意識調査を今年の1月に実施しました。市内在住の20歳以上のかた3千人にお



願いし、1千884人の皆さんから回答をいただきました。

市全体の施策の中で、今後特に力を入れてほしい施策として、「駅周辺の総合的な整備（市街地再開発事業や土地区画整理事業の推進）」が37.6%と最も多く挙げられています。また、駅周辺をより魅力のあるものにするため何が必要かを伺ったところ、都市施設については「幅の広い道路や歩行者優先の道路」29%、「バス、タクシーなどの運行が円滑な駅前広場」26%、「駐車場・駐輪場」24.3%となつています。商業施設については「ショッピングモール」40.1%、「個性的な品ぞろえを持つ店舗」ゆったりとくつろげる喫茶店やレスト



朝の狭山市駅西口の状況

ラン」がそれぞれ16.9%となつています。「このことから、商業施設とあわせ、駅周辺の総合的な街づくりが多くの市民に望まれていることがわかります。

## 計画案に対するご意見・ご質問を紹介します

狭山市駅西口地区の整備計画は、これまで狭山市駅西口再開発協議会や要望のあった各種団体に説明を行い、皆さんのご意見を伺ってきました。説明会や市長の手紙などに、お寄せいただいたご意見、ご質問を紹介します。

Q・再開発事業はいつ始まりますか。  
A・現在の計画では、平成13年に都市計画の手続きを行い、平成15年の工事着手を目指しています。

Q・狭山市駅は、他市の駅前にはない、魅力的な街づくりをしてください。  
A・駅前広場から公園にかけて、開放的な眺望を大切に、景観や自然との調和を目指しています。ゆとりある駅前広場を中心に、商業施設や市民広場のイベントで賑わいを創り出し、子どもや若年寄り、障害者にやさしい街づくりを進めます。

Q・なぜ、都市基盤整備公団に施行要請したのですか。  
A・再開発事業の実績・経験が多く、技術的支援が受けられることや、国の特殊法人である公団が施行する場合、大きな資金を一度に投入することが容易なことなどからです。

Q・再開発事業は、大きな資金を支出すると思いますが、財政を圧迫することになりませんか。  
A・国の補助金を最大限に活用し、公団資金を割賦制度で利用するなど、他の

## これまでの取り組み

狭山市駅西口地区は、市庁舎、中央図書館、中央公民館などの公益施設や古くから入間川七夕通り商店街などの商業施設が集積し、中心市街地を形成してきました。しかし、駅前広場や都市計画道路などの都市基盤の整備が遅れたことにより通勤・通学時間帯は大変混雑し、都市計画や商業振興に多くの課題を抱えています。

そこで、市と西口地区にお住まいのかたがたと長い間、話し合いを続けた結果、平成9年7月に再開発の研究と事業推進を目的とする狭山市駅西口再開発協議会が設立されました。協議会と市の話し合いで、早期の



狭山市駅西口再開発協議会の活動

実現を図るために各地で再開発事業の実績を持つ都市基盤整備公団（住宅・都市整備公団が組織変更）の調査協力を得ることを決定し、平成9年度から各種調査を共同で実施するとともに、学識経験者、権利者、商業団体、市民有識者などで構成される検討委員会を検討し、西口地区整備の基本方針を定めました。さらに平成10年度に検討を重ね、西口地区の計画案がまとまりました。

また、市と協議会は、今年の8月に都市基盤整備公団に対し、市街地再開発事業の直接施行を要請しました。

## 西口計画(案)の概要

この計画は、次のページに示すように市街地再開発事業(3.6ha)と新都市機能ゾーン整備事業(5ha)の二つの事業に分かれています。

### 駅前には街の顔

第一種市街地再開発事業は、土地を合理的かつ健全に高度利用し都市機能の更新を図るため、建築物などの不燃共同化とあわせて駅前広場などを整備するものです。その仕組みは、権利者の理解・協力を得て、従前の資産価格に見合った分を再開発ビルの床に置き換えることを基本としま

す。そして、土地を合理的かつ健全に高度利用することで再開発ビルに新たな床(保留床)を生み出し、その床を処分(売却)して事業費の一部をまかなうとともに、駅前広場などの公共用地も生み出し、整備するものです。この事業では、賑わいや景観を大切にし開放的な空間となるように、駅前広場、商業施設、公益施設、住宅、市民広場、地下の駐車場・駐輪場を計画しています。公益施設には、公民館、男女共生センターなどの生涯学習・交流機能、市の総合情報機能、健康・福祉機能などを複合的に導入するよう検討しています。

### 緑や景観に配慮したゆとりある街づくり

入間川小学校の移転跡地や中央公民館などは、新都市機能ゾーンとして位置づけ、道路・公園、駐車場、住宅地(代替地を含む)、公益施設を整備します。また、校内樹木や斜面緑地を大切にし、市街地再開発事業と一体的に計画することにより、駅前の眺望が開け、回遊性や相乗効果を生み出し、市民生活に便利で賑わいのある街になると考えています。整備については、市街地再開発事業との連携を踏まえ、財政状況を勘案しながら段階的に実施する予定です。

施策とのバランスを十分考慮していき

Q.区域内に住んでいる人の生活再建を配慮した計画や対応をしてください。  
A.再開発事業は、区域内に権利をお持ちのかたの協力なしには、実現できません。狭山市駅西口再開発協議会や関係者との話し合いを十分に行いながら、引き続き区内で生活できるよう権利者の意見を尊重し、進めていきます。

Q.狭山の特徴である、緑を大切にしたい整備をしてください。  
A.学校内の樹木をできる限り保存するよう心がけ、新たに公園を整備するなど、緑を大切にしたい計画を進めます。

Q.他市の再開発では、デパートが Outcome ですが、この計画ではどのようなになりますか。  
A.企業ヒアリングを実施しましたが、当地区の立地性や今日の経済状況を見ると、デパートなどの出店は難しい状況です。そこで、生鮮食品の店内加工や個性的な品そろえの食品スーパーを核に、他分野の専門店や地元商店との複合した商業施設を検討しています。

Q.所沢の「プロペ通り」や川越の「クレアモール」のようなものは計画にあるのですか。  
A.狭山の顔づくり、街の賑わいを創出するため、駅前の商業施設から入間川七夕通り商店街へ賑わいをつなげる狭山坂通り(仮称)のショッピングモールの化を検討しています。

# 区総合計画(案)

この計画は、平成10年度調査に基づき作成したもので、今後さらに検討するものです。

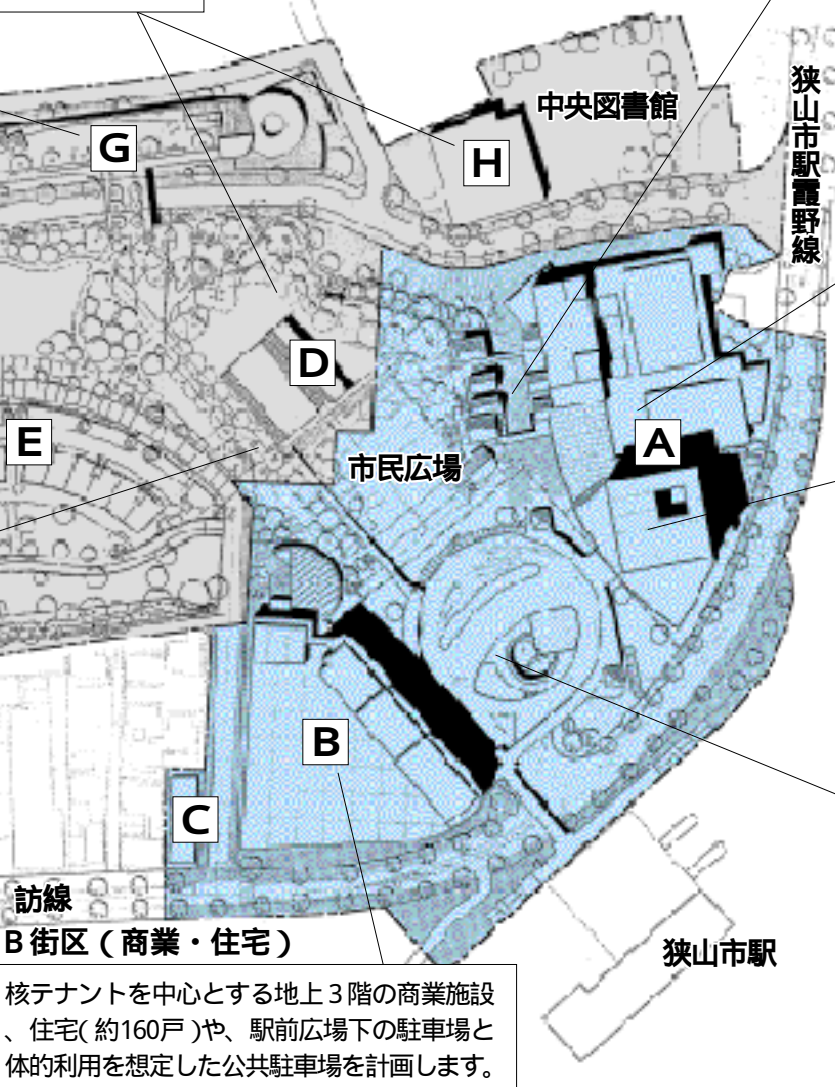
区の図書館を移  
ユージアムなど  
ます。H街区は、  
し、市民生活を  
を計画します。

## 狭山坂(仮称)

地形を利用して地域色や特徴をもった施設を  
配置することで、駅前商業施設から入間川七ッ  
通り商店街まで商業を連続させて、活気ある賑  
わい軸(歩行者専用道)を創出します。

## A - 2 街区(公益施設・都市サー ビス施設・市民広場)

現在区域内にある公益施設を中心に、各  
施設を市民が利用しやすいように文化、健  
康、情報を複合化した施設(仮称:狭山交流  
館)を計画します。あわせて、バンケット機  
能のある宿泊施設や、狭山坂(仮称)に賑わ  
いある施設を配置し、地下に公共駐車場を  
計画します。市民広場は、野外イベント、祭  
りなどの開催や、市民自ら野外活動を行う  
ことができる広場を計画します。



## A - 1 街区(商業・住宅)

地上3階の商業施設の上部には、住宅(約  
120戸)を計画します。商業施設は2階部分  
でペDESTリアンブリッジ(歩行者橋)と連  
結させることで、集客力を高めます。

## 市街地再開発事業

### 駅前広場

狭山市の玄関口にふさわしいデザインと  
するため、緑や水など自然の要素を取り入  
れつつ、車両交通や歩行者が快適で、スム  
ーズに機能する駅前広場とします。地下部  
分は、他の街区の地下駐車場と一体に利用  
可能な駐車場や駐輪場を計画することで、  
駅や商業施設を利用する人の利便性を図り  
ます。

## B 街区(商業・住宅)

核テナントを中心とする地上3階の商業施設  
、住宅(約160戸)や、駅前広場下の駐車場と  
体的利用を想定した公共駐車場を計画します。

Q. 駅の西口と東口の行き来ができる  
ようにしてください。  
A. 現在利用している地下連絡通路が  
さらに利用しやすくなるよう、検討し  
ています。

Q. ペDESTリアンブリッジ(歩行者  
橋)は、障害者などには不便ではあり  
ませんが。

A. ペDESTリアンブリッジは、車と人  
の動線を分離し安全性を確保するため  
に、必要なものと考えています。パリア  
フリーの考えに基づき、エレベーター  
やエスカレーターなどで利便性を図っ  
ていきます。  
高年齢者や障害者など  
が社会生活を営むうえで、障害(パリア  
ー)となるものを取り除いていくこと

Q. 公益施設の中に、音楽専用ホールを  
造ってください。

A. 音楽活動施設については、駅前の立  
地・利便性を生かした公益施設の一つ  
として、市民に広く利用される施設を  
視野に入れながら、検討しています。

Q. 狭山市には映画館がありませんが、  
計画にはないのですか。

A. 想定される施設の一つとして、企業  
ヒアリングを行いました。現在のところ  
事業採算性などを含め、進出に慎重  
な意見が出されています。

Q. 駐輪場・駐車場は、どのくらいあり  
ますか。

A. 駅前広場の地下を中心に1千70  
0台の駐輪場を、また、駐車場は駅前広  
場と再開発ビルの地下に289台、新

# 狭山市駅西口地

**市民皆さんのご意見・ご感想をお寄せください**

狭山市駅西口再開発事業は、駅周辺の総合的な整備として、市民の期待が大きく、早期に実現したい重点事業です。今後とも皆さんのご意見を伺いながら、創意工夫によって今までにならぬような魅力ある街をつくりたいと考えています。21世紀にふさわしい街づくりのため、ご意見をお寄せください。

問い合わせ・ご意見狭山市駅西口開発事務所へ ☎ 955・0023、FAX 955・0393

## 公共駐車場

立体駐車場（約360台）の屋上を緑化し、街区公園と歩行者ブリッジで結ぶことにより、一体的なオープンスペースの形成を図ります。

## D・H街区

D街区は、H街転するとともに、ミを複合的に計画し現在の建物を活用支援する施設など

## 新都市機能ゾーン整備事業

### 街区公園

市民広場とは対比的に、中心市街地にあつて、土と緑に触れ合える自然環境の形成を図ります。

### 住宅街区

校内樹木を生かした緑豊かで安全な住宅地とします。

### ■緑のプロムナード

市民広場沿いに駅前から連続する並木を整備し、狭山坂（仮称）とは対比的な緑と一体化した遊歩道を計画します。



## 街別土地利用計画(案)

再開発地区	利用区分	敷地面積(m <sup>2</sup> )	備考	新都市機能ゾーン	利用区分	敷地面積(m <sup>2</sup> )	備考
	公共施設	駅前広場	6,500		駐車場、駐輪場	公共施設	街区公園
住宅地	道路用地	9,000		住宅	道路用地	16,380	
	A-1街区	2,400	商業、住宅、駐車場		D街区	5,700	公益施設
	A-2街区	12,190	公益・都市サービス施設、市民広場、駐車場		E街区	7,750	住宅用地
	B街区	5,900	商業、住宅、駐車場		F街区	3,080	住宅用地
	C街区	400	駐輪場		G街区	5,000	駐車場
					H街区	5,300	公益施設
合計		36,390		合計		49,910	

都市機能ゾーン区域に360台の立体駐車場を検討しています。

Q. 新都市機能ゾーンはどこから整備するのですか。

A. 平成12年度に、人間小学校などの解体を行い、その後、新都市線(仮称)や住宅街区の整備を進めていきます。